

スリオから浅水域使用に対応した水中コネクタ・ハーネスSWIMシリーズが登場

一般的に水中コネクタは特有の機械的・化学的制約を満たさなければなりません / スリオは、潜水艇、海洋学、海洋再生可能エネルギー、石油産業などの市場で非常に長い実績があります。今回、浅水域使用機器向けにデザインしたコネクタ・ハーネスシリーズを発売します。

このSWIMシリーズ（シャロウウォーターイマージョン〔浅水域耐水〕）の発売にあたり、スリオ水中コネクタプロダクトマネージャーのVincent Mansourは次のように説明しています。「“大は小を兼ねる”ということわざがありますが、必ずしも真実ではありません。まさにコネクタの水密性がそうです。深海での防水性そのまま浅深度での防水性を意味するわけではありません。防水設計には、接合部に作用する圧力すなわち浸漬深さを考慮する必要があります」。

SWIMコネクタは、プラグをレセプタクルにねじ込んで両部品を締結します。その接合部には2つのOリングがあり、低い圧力であっても防水性を確実に保ちます。熱可塑性プラスチック製であるSWIMコネクタは軽量にも関わらず防水性を発揮します。腐食や陰極剥離、紫外線暴露に耐性があり、海洋環境における長期の浸漬に特に適しています。ねじ式接合とコーディングピンによって、ピン数を問わず、プラグとレセプタクルを簡単に接続できます。

スリオのハーネスがメーカーの実益を支えています

浅深度用の水中機器メーカーは、シールやコンタクトの腐食、コネクタの取付けといった問題に向き合わざるを得ません。スリオは、SWIMシリーズの半完成ハーネスと完品ハーネスによって、信頼できるソリューションを非常に競争力のあるコストでご提供いたします。カタログでは、半完成品ハーネスとして2種のシェルサイズと13種のコンタクトレイアウトが選べます。完成品ハーネスはケーブル長1~10mで、ストレートないしはアングルタイプのオーバーモールドハーネスとなります。

さらにスリオでは、ご要望に応じ特殊ハーネスもご提供しています。プロダクトマネージャーのVincent Mansourは次のように説明しています。「中継接続することなく2つの装置を直接接続するため、両端にコネクタを設けたハーネス完成品を求められることがあります。こうした場合、お客様はケーブル、コネクタ、ケーブル長に加え、両端のオーバーモールド形状をストレートあるいはライトアングルにそれぞれ選択できるのです」。

スリオのSWIMシリーズハーネスの設計・製造品質は、深度300mまでの用途で確実な接続を保証します。SWIMハーネスは水上ドローンの仕様にも完全に合致します。こうした無人艇は海洋哺乳類の調査や石油探査のほか、沿岸監視など軍用途にも利用されています。SWIMハーネスは、海洋気象ブイや遠隔操作型海中ロボット（Remotely Operated Underwater Observation Robot : OCROV）、様々なセンサ（水中マイク、温度センサ、塩分濃度計など）と電子機器を組み込んだ海洋機器におけるニーズにも対応できます。

SWIMハーネスは水中システムの信頼性向上に貢献するとともに、その保守を用意にし、構造のモジュール性を高めます。スリオは、SWIMコネクタの製造・組立から試験まで全てを社内で行っています。この垂直的統合体制によって、世界中のお客様に満足していただくために必要な柔軟性と対応力を実現しています。

スリオ - サンバンクは、世界的なリーディング企業として、最も過酷な環境（航空機・宇宙・防衛・運輸・エネルギー・産業設備・医療機器・照明設備など）での使用に耐える相互接続ソリューションを開発、製造しています。

研究開発や生産設備に積極的な投資を行いながら、環境基準や国際貿易規定に対応したソリューションの創出に努めています。

スリオ - サンバンクの幅広い製品は、先進の電気工学や光学に基づく接続技術を応用して設計されています。そのため、どの製品も、通常環境はもちろん、極端な温度や強い振動、腐食性液体に曝されるような環境での使用にも適している上、国際市場の特殊規格にも対応しています。

SOURIAU Japan K. K.

Parale Mitsu Building 15F
8 Higashida-cho Kawasaki-ku Kawasaki-shi
210-0005 Kanagawa
Japan

Yuko YOSHIDA

電話番号: +81 44 210 1147

ファックス: +81 44 210 1148

yyoshida@souriau.com